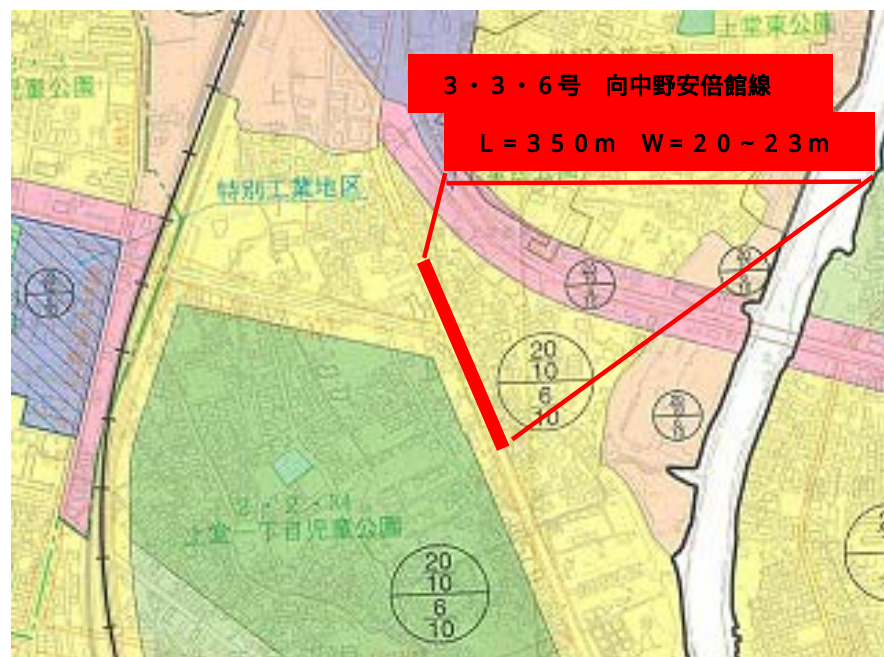


## 事業による成果、事例等

都市計画道路向中野安倍館線 上堂工区（盛岡市） 岩手県事業  
1 位置図



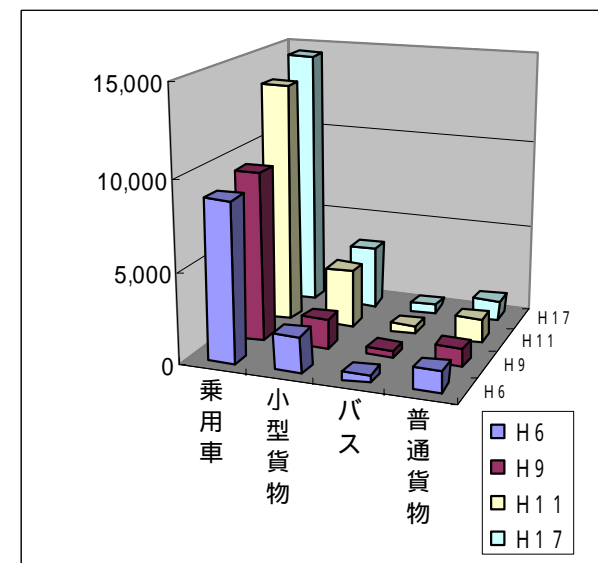
### 事業目的

国道4号から中心市街地に向う北側の玄関口として車線数が2車線しかなく朝夕の交通渋滞が著しいため渋滞緩和を目的として整備を行った事業です。

全体延長 350m

事業期間 H6～H16

## 3 交通量の変化と旅行速度（H6～H17）



旅行速度（混雑時）

14.3km/h(H6)

24.0km/h(H17)

出典：道路交通センサス上堂一丁目交通量(H6～H17) 台/日

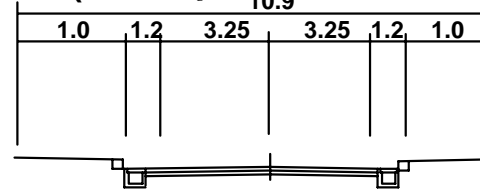
	乗用車	小型貨物	バス	普通貨物	合計
H6	12,178	2,772	575	1,615	17,140
H9	13,030	2,281	506	1,356	17,173
H11	13,473	3,255	472	1,317	18,517
H17	14,530	3,515	455	1,141	19,641

4車線の整備によりH6交通量に対しH17交通量が、約1.15倍伸びているにもかかわらず旅行速度が向上しています。

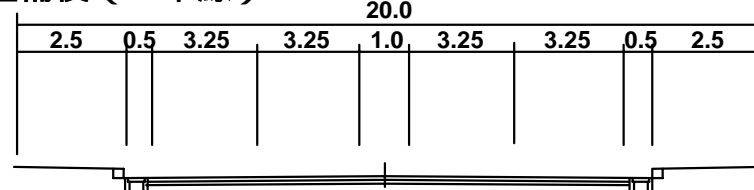
（H6：17,140台/日 H17：19,641台/日）

## 2 標準断面図

整備前(2車線) 10.9



整備後(4車線) 20.0



## 4 その他の整備効果

全線両側に歩道（2.5m）が整備されたことにより、歩行者の安全性・快適性が確保されました。

車道拡幅や歩道整備により、都市空間機能が確保されました。また、災害に強い防災空間が確保されました。

車線数が2車線から4車線へ拡幅となったことから渋滞が緩和され、円滑な市民生活と都市活動が確保されました。整備区間の通過時間の変化（混雑時）

8.2分(H6) 4.0分(H17)